

大日本除蟲菊(株)からの報告の概要  
(9月3日19時10分までに受けたもの)

- 令和元年9月2日、大日本除蟲菊株式会社の中央研究所においてガスクロマトグラフ測定装置の設置場所で火災が発生。
- 焼損した当該ガスクロマトグラフ測定装置には、検出器の部品に密封線源（ニッケル63、370メガベクレル）が内蔵されている。
- 本日（9月3日）、消防及び警察による現場検証が終了。その後、同装置の状況を確認したが、内蔵されている密封線源の健全性について確認出来なかった。
- そのため、当該密封線源の破損が否定できないことから、本日（9月3日）17時32分、放射性同位元素等の規制に関する法律第31条の2の規定に基づく事故報告事象（放射性同位元素等の管理区域外への漏えい）に該当すると判断した。
- 現在、現場を立入り制限しており、被ばくや環境への影響の有無については評価中である。

以 上